

山寺ふるさと便り =第14号=

# 宝珠のしずく

題字 後藤仁田(性相院)

発行所 山寺公民館

〒999-3301 山形市山寺517-1  
TEL 023-695-2001 FAX 023-695-2164

発行者 山寺地区振興会  
編集 宝珠のしずく編集委員会

私たちにできること

今地球のために



山寺中の生徒会では、今年度から「恵まれない子ども達に愛の手をさしのべよう。病んでいる地球を救おう」と、ペットボトルキャップの収集活動を始めた。

これはペットボトルキャップ八百個で20円に換金され、ポリオ（小児マヒ）ワクチン一本を買うことができるというからである。

小中協力のもと、順調に収集が進む中で、色の豊富なのに気がついた。そこで文化祭交流活動部会を中心に、このキャップを使いエコアート『エコの木』の製作を計画した。

約六千個のキャップを使い、縦横24mのベニヤ板に一つ一つ貼っていくのに貼っていった。

一時間半かけて完成した時には、「ウワーッ」と歓声が上がリ、中には感動のあまり涙する生徒もいた。

絵には、「世界中のみんなが手をつなぎ協力して、空気や水をきれいにし、自然を守るとともに、平和な世界を作ろう」という私たちの願いを込めている。

二月現在、約五万個のキャップが集まっている。（ワクチン約63人分）後日、NPO法人エコキャップ推進協会を通して、発展途上国にポリオワクチンを届けることになっている。

キャップ集めはこれからも継続する予定である。

（この記事は提案者 遠藤幸奈さんの文をベースにした。）



## 第一回英語俳句大会

### 後藤未来さん、最優秀賞

俳句の国際化を背景に、昨年実施された「第一回山寺芭蕉記念館英語俳句大会」中学生の部(二〇一名一三六句)で、地元山寺中三年の後藤未来さんの句が最優秀賞に選ばれ、山形新聞の「この人」の欄に紹介された。

夕暮れ時、田植えする父の厳かな姿をシルエットとして描写していることが審査員の心を動かしての受賞さらに、富樫まやさん(二年)と武田彩香さん(二年)が優秀賞を獲得、同中の日ごろの俳句への取り組みの成果と思われる。

なお、応募者総数は三一五名、四九五句(海外からは七〇名、一三九句)であった。

後藤未来さんは、「英単語の選び方や表現法に苦勞したが、先生方のアドバイスを完成できた。父の日にプレゼントしたい。」と受賞を喜んでいた。

俳句は今や、世界各地で haiku として、多くの人々から愛好されている。同記念館では今年も英語俳句大会を開催する予定。

## 入賞作品

最優秀賞 後藤未来さんの句:

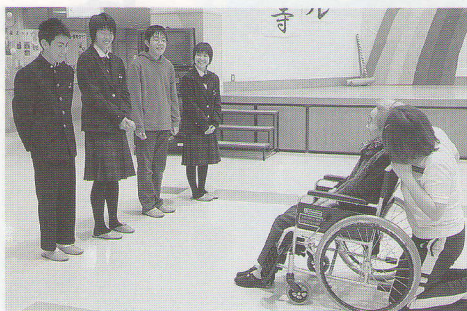
*Father's silhouette setting out rice plants Solemn in the sunset.*  
(父の影 厳かに映る 田植えかな)

優秀賞 富樫まやさんの句:

*A gust of wind caressing my face.*  
*Scent of chestnuts. Risshakuji, timeless in all its majesty.*  
(栗の香や 吹く風静寂(しずか) 立石寺)

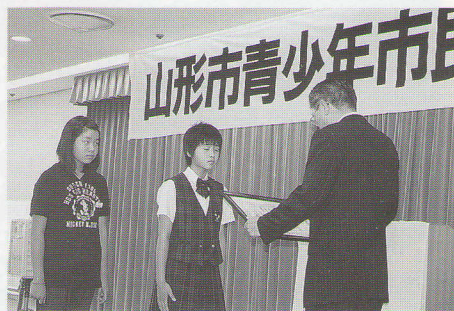
優秀賞 武田彩香さんの句:

*On my way home Leaves whispering all around me,*  
*Risshakuji-temple.*  
(帰り道 囁く木の葉 立石寺)



入所者から喜びのお言葉 H22.1.12  
2年間で1,100kg(約68,750個)のアルミ缶回収し、換金したところ車椅子1台が購入できた

### サニーヒル山寺へ 車椅子を贈呈



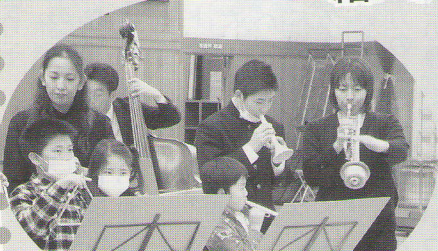
ごみ拾い、アルミ缶回収、地区清掃等が評価されて H21.7.10

### おめでとう 善行表彰!!

山寺小児童生徒会

## 美しいハーモニーに感動

一緒に歌った! 演奏した!



仙台ワイル管弦楽団来校 H21.11.2  
「ぼくもうまく音がだせるかな?」



クロコティロス合唱団来校  
(アメリカ ハーバード大学)  
H21.6.18



テノール歌手 本田武久さん H21.8.31  
「心にしみる歌を一緒に歌った」







## 特別展 県立博物館

# 「山寺」

## 我が家の宝物展

主催 山寺芭蕉記念館

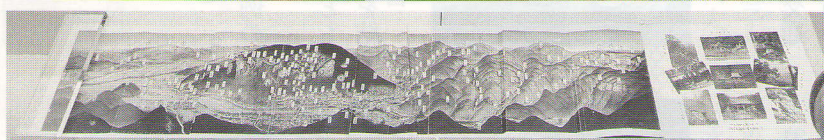


## 山寺の歴史と祈りの証、一挙公開

あかし



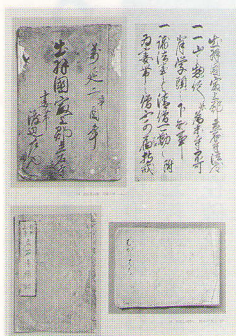
佐藤学芸員の説明を聞く山寺美術会会員



関北霊場山寺名所案内(図)



釈迦如来像(木像)



古文書



獅子頭(高瀬:石山家)

山寺は、慈覺大師円仁による開山(八六〇年)以来、険しい岩間に霊山としての「歴史と祈りの世界」を刻んできた。

しかし、これまで山寺の資料を総合的に公開、展示されることはなかった。ところが昨年、二回の企画展があり、数々の古文書や仏像、工芸品等の秘蔵資料が一挙公開された。

一つは、山形県立博物館主催の「特別展『山寺』―歴史と祈り―」。8月8日～10月19日までの開催。

もう一つは、山寺芭蕉記念館主催の市民企画「山寺・我が家の宝物展」。12月8日～1月24日までの開催であった。

主な展示資料は、仏像…大日如来坐像、釈迦如来坐像、磐司磐三郎像(以上木像)、僧形坐像(石像)、獅子頭、舞楽面、考古資料、古文書、慈覺大師と東北文化(伊澤栄次著)等数点、山寺の明治・大正・昭和初期の拡大絵葉書(天童市笠原登氏所蔵、20数点)、宝珠山絵図(かみやま)、上山寺絵図等など、300点を越える数に上った。

この二つの企画に、山寺郷土研究会、山寺文化保存会の有志が資料収集、展示等に協同して当たった。このことは、今後の山寺郷土史研究協力に大きな弾みになるのではと期待される。



平成21年  
(2009年)

# 地区ニュース

## ユニークな安全マップ

山寺小中学校  
PTA教育環境  
委員会(後藤進  
一委員長)が子  
ども達と一緒に  
なって、夏期用、  
冬期用の地区内  
の安全マップを  
作成した。

山寺全町内の  
地図にキャラク  
ターを貼り付  
け、全員で危険  
な個所を再確認  
し合った。

## 「ありがとう」



日没の早まる年末は、下校する子ども達にとって大変不安な時期である。この様な時に陰の力となって子ども達の安全を見守ってくれる「山寺安全見守り隊」の方々に、大きな声で「ありがとう」と御礼を言おう。

## 安心・安全な山寺!!

7月4日、山寺駐在所前に恒例の「七夕飾り」が立てられた。振り込め詐欺防止標語や、子ども達が沢山の願い事を書いた短冊を結びつけ、山寺の安全を願った。



## 電飾輝く!!

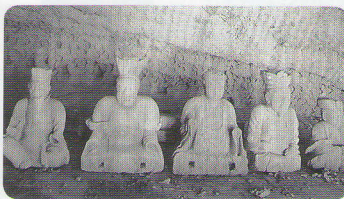
12月5日、山寺駐在所前に、交通事故の撲滅と青少年犯罪未然防止のため、子ども達の願いを込めたカードを吊した「祈願ツリー」を完成。山寺の夜に花を添えた。



## 見つかったぞ!

宝珠山に祀られていると伝えられてきたが、その存在確認が出来なかった二つの仏像群があった。一つは、天華岩付近の洞の十六羅漢像。もう一つは、十王門に祀られていたが、幕末のころに、賽の河原の洞に移した十王古像。

二つとも、昨年の11月から12月にかけて、写真のように百数十年ぶりに新関孝夫氏がその存在を確認した。



## 慈覚大師円仁を偲ぶ

21年12月8日、慈覚大師円仁が山寺開山の折、最上山風立寺から山寺へ通られた芦沢峠古道「御通り沢(トンジャ)」越えを27名が踏査した。



昭和30年代まで、農道、生活道として活用されたが、現在は完全な廃道になっていた。何とか、平成25年の根本中堂の薬師如来御開帳時までには整備できればと期待したい。

## 郷土の参考書

## 地元の方が出版

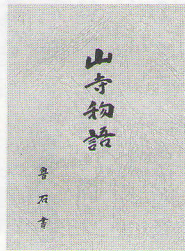
この度、山寺関係の本二冊が出版された。



一冊は、伊澤貞一氏の著「山寺」

慈覚大師が開いた佛の山里で、宝珠山全体の美しい姿を自然との調和の視点でとらえた。

また、頂上までの巨岩と堂宇を、極楽浄土への道に例え、読み手に深い感動を与える。



一冊、もう「山寺物語」の原著(毛筆書き)は、地蔵堂の故矢萩徳五郎(魯石)氏である。

明治八年生まれの魯石さんは、山寺の歴史と文化の奥深さを後世に広く伝えたいという強い願いで書き残された本である。

この熱い思いが山寺の皆さんに届くようにと、新関孝夫氏が復刻・編集した。



## 公民館の歩み

—たぐさの方からさぐられて—

昭和34年 山寺公民館活動開始(支所)  
35年 山寺郵便局が宮崎から移転  
37年 根本中堂解体復元工事  
39年 山寺「国定公園」に指定  
44年 山寺公民館新築(南院)  
45年 宝珠橋完成  
48年 水道工事完成  
50年 山寺橋完成  
52年 第一回公民館文化祭開催  
55年 山寺人口2,061人、戸数472

### ◆この四月から◆

公民館の設置・運営などに関連する法律が緩和され、地域住民が主体となり、地域の特色を生かした柔軟な公民館運営ができるようになりました。

山寺公民館も平成22年4月からいわゆる民営化となります。従来同様のサービスを維持し、より親しまれる公民館を目指します。

この場合、人件費、管理運営費などの諸経費は全て市が負担し、当面みなさん方からの負担はありません。本年度は、山寺公民館の運営業務委託検討会で慎重に討議し、ようや

昭和62年 小中併設校開校  
平成4年 べにばな国体炬火の採火式  
6年 公民館が現在地へ移転

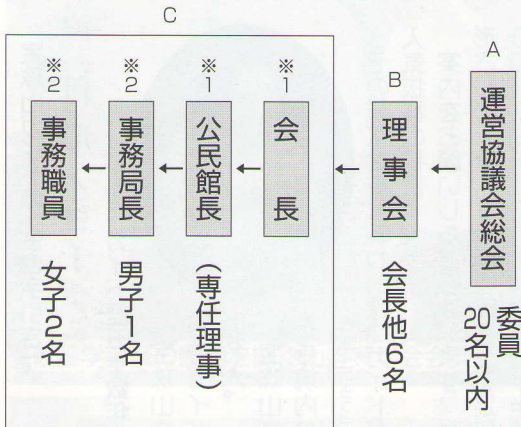
9年 「宝珠のしずく」創刊  
10年 サニーヒル山寺開所  
13年 「夜行念仏」市無形文化財に  
16年 「かじの木子どもクラブ」開設  
18年 市合併50周年記念行事  
22年 公民館運営主体が地元民で

### 現在公民館で活動している団体(倉名)

みなさんの加入を待っています  
・民俗芸能保存会 (布施與惣治)  
・女声合唱団「ふうが」(柏倉 恵子)  
・謡曲会 (吉田喜代太)

・芦沢華々会 (菅野 文子)  
・子育てサークル珠庵(吉田千鶴子)  
・老人クラブ (布施與惣治)  
・書道クラブ (結城 栄)  
・山水短歌会 (武田 俊昭)  
・蕉風会 (矢萩 常善)  
・みき手織りサークル(清原 美雪)  
・山寺陶芸愛好会 (遠藤 正悦)  
・山寺文化保存会 (武田 俊昭)  
・山寺郷土研究会 (布施 良政)  
・実年会 (吉田喜代太)  
・ほたる会 (伊藤 忠)  
・食生活改善 (矢萩よね子)  
・更生保護女性の会 (小笠原邦子)  
・水墨画愛好会 (原田 忠)

く概要をまとめました。そのあらましを簡潔にお知らせします。



※1 振興会長は、上記(A、B、C)の長を兼任します。

公民館長は、専任理事を兼任します。

※2 これまで長い間お世話になった事務室の市職員はいなくなり、替わって事務局長と事務局員が対応します。この人選については、運営協議会で話し合われた事をもとに現在慎重に進めています。

以上、詳しくは事務職員の人選完了後、公民館便りでお知らせします。

### 二十二年度

## 地域づくりに励む

### 山寺地区振興会

山寺地区各町内会役員の改選により、振興会も新体制で出発。

振興会執行部は、

◇若者が定着できる地域づくり  
◇車社会にふさわしい地域づくり  
◇高齢社会にふさわしい地域づくり等を目指し、各事業に積極的に取り組んでいる。

今年度は、各町内会からの要望事項実現のため、関係機関に強力に働きかけ、多くの課題を実現することができた。

### 平成二十一年度～二十二年度 山寺地区振興会役員

(敬称略)

会長 武田 忠男(南院)  
副会長 増子 健一(所部)  
副会長 武田 桂吉(地藏堂)  
執行役員 長井 了(地藏堂)  
布施 清喜(地藏堂)  
布施 一(宮崎)  
山田 守(芦沢)  
佐藤 恒也(芦沢)  
水野 徹(川原町)  
後藤 勝彦(馬形)  
後藤 久(千手院)  
後藤 勝正(千手院)



## 「仏様になる種」

立石寺 清原 正田

私たち一人一人の心の中には、必ず仏様になる種が入っています。でもそれは、なかなか芽を出しません。どうしたらよいのでしょうか。それには、手入れをしなければなりません。やさしい言葉と素敵な笑顔という水をかけ、思いやりのある行いという手入れをします。そうすると、花が咲き、立派な実になるでしょう。

## 今 味わう、先哲の言葉

## 宝珠山ガイドの「生き字引き」

村形 イヨ子 さん

ガイド歴五十数年



宝珠山立石寺ガイドの名人。宝珠山立石寺境内の生き字引き。

その元気な姿と味わい深いガイドが人気抜群の秘密。

案内をお願いしたお客は、まず、村形さんの1015段の石段を上る足取りの軽さに驚かされる。御年八十半ばなのに。

もう一つは、見どころにさしかかっ

た際の人生の教訓を織り込んだ味わい深いガイド。

四寸路では……

「ここを親子道といっています。開山慈覺大師様が踏みしめて上られたところ。大師様、親の足跡を踏まないと上れない。親より先に踏んではいけない。」

親より先に逝っちゃいけないよ。」ユーモアを交えたにやかなガイドは、お客の疲れを吹き飛ばし、心にしみる。

宝珠山立石寺の観光ガイドに関わって五十数年。そのかくしゃくとした姿、足取り、笑顔が、お客を「自分もかくありたい」という思いにさせる。

今後、山寺のよさを語りかけ続けて欲しい。

## 山寺の文化財

木像阿弥陀如来坐像  
木像不動明王立像

宝珠山立石寺蔵

宝珠山立石寺一山の仏像は、1521年（大永元年）天童頼長から攻められ多くの堂宇と共に焼失したと伝えられる。この戦過をまぬがれたであろう仏像が二体確認された。

その一体が木像阿弥陀如来坐像。平安時代中期頃の作。坐像の様相から薬師如来の可能性が高いという。高さ77センチ。

もう一体は、木像不動明王立像。鎌倉時代の作。細身で柔らかな衣紋線などが刻まれている。高さ91・2センチ。



不動明王立像



阿弥陀如来坐像

この仏像二体（宝珠山立石寺所蔵が山形市文化財保護委員会から市文化財に、平成21年の暮れ指定された。

ミニ情報  
耳よりな話

## ◎「オレオレにだまされないぞワレワレは!!」

「振り込め詐欺被害防止」防犯標語で最優秀賞に遠藤正明氏。

山寺地区文化祭で、他の入賞者の方々と共に表彰式が行われた。

◎遠藤正明氏が社団法人日本PTA全国協議会の副会長に選出された。

◎南院地内、遠藤弥右衛門氏宅前に横断歩道新設。三年越しで実現。

◎山寺駐在所連絡協議会が発足。地区の安心・安全の為に。

## ありがたじゅうございました

平成十年から十二年間、各町内の公民館に宿泊し、山寺の歴史、風習などについて楽しく勉強できました。



山大人文学部調査終了  
(平成21年度 地藏堂地区公民館)

◎第一回山寺音楽祭開催。エレキギターを中心に熱演。観光客もノリノリ。

◎寄贈

◇大竹秀子氏（所部出身）

油絵「雪解け」……公民館

「知床の海」……学校

◇一山塔中有志・山寺物語の衣装

……小学校

◇矢萩政美氏・豊……学校

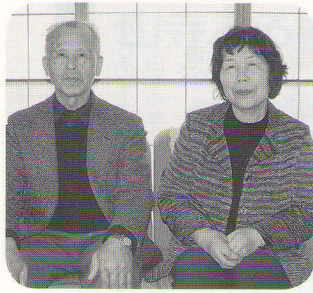
◇伊澤貞一氏「山寺」

◇新関孝夫氏「山寺物語」(公民館)

◇山寺医院が当分の間休診

◇加藤条治選手バンクーバーオリンピックで銅メダル。おめでとう!!





遠藤 弥右衛門 さん  
陽子 さん ご夫妻

**おめでとう**  
**金婚** さん  
遠藤さんご夫妻 (南院)

香の岩を手前にし、五大堂・釈迦堂・天華岩と、宝珠山を一望できる茶の間でお話を伺った。

陽子さんは東金井村出身。「鉄一本持ったこともなく、農家の嫁として努まるか不安だった。やさしい旦那さんのおかげでここまでがんばってこれた。」と昔を思い出しながら話された。

ご結婚は昭和34年3月。お見合いで互いに一目惚れ。その後お二人は特に花作りを中心に45年。

弥右衛門さんは「花は水やりに神経を使い、出荷の際は夜遅くまで仕事が続くほどだった。その間、山形県花卉園芸組合長を2期6年間務めた。自分が「トルコ桔梗」を初めて山形県に導入した。」と。

平成13年には、農工業統計調査の長年の功績に勲六等瑞宝章を受ける。「お父さんのおかげで、陛下にお目にかかれて感激しました。」と陽子さん。祈る健康と長寿。

# おめでとう



〈宮崎〉

・武田 芳彦氏三女  
華恋 さん



〈芦沢〉

・山田 努氏長女  
梨夢 さん



〈川原町〉

・後藤 隆田氏長女  
紗綾 さん



〈馬形〉

・高見 秀也氏長男  
和束 さん

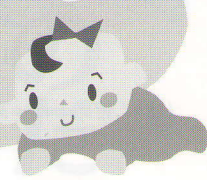


〈千手院〉

・後藤 藤生氏二女  
菜月 さん

# お誕生

平成二十一年生まれ



# 受賞・表彰

(敬称略)

- ・表彰状「民生児童委員功労者 (山形市長感謝状) 永年勤続民生児童委員 (山形市長) 新聞 孝夫 (南院)
- ・市花壇コンクール最優秀賞 追分花壇愛好会
- ・自治推進委員退任市長感謝状 富樫 富治 (宮崎)
- ・山田 守 (芦沢)
- ・小笠原潤司 (馬形)
- ・増子紀美廣 (所部)
- ・後藤 久 (千手院)
- ・自治活動功労者市長感謝状 柏倉 佐内 (芦沢)
- ・増子紀美廣 (所部)
- ・ごみ減量推進功労者市長感謝状 柏倉 佐内 (芦沢)
- ・山寺公民館文化祭協力感謝状 柏倉 佐内 (芦沢)
- ・小さな親切実行章受賞 後藤 勝彦 (馬形)
- ・小さな親切運動本部

# 全国大会出場・入賞

(敬称略)

- ・全国中学校体育大会 柔道 山形四中三年 原田 流星 (宮崎)
- ・全国中学選抜バレーボール選手権 山寺中三年 小野 夏来 (南院)
- ・〈大阪府〉
- ・〈沖縄県〉

・JICA国際協力中学生エッセイコンテスト 佳作入賞 山寺中三年 遠藤 幸奈 (南院)

※JICA独立行政法人国際協力機構

平成二十年の物故者

謹んでお悔やみ  
申し上げます

- 〈千手院〉 武田源次郎殿・後藤久美子殿
- 〈所部〉 大塚 さよ殿・武田 よて殿
- 〈馬形〉 小笠原和則殿
- 〈川原町〉 松瀬 久正殿
- 〈芦沢〉 柏倉 一彦殿・石山 五郎殿
- 〈地藏堂〉 布施はるの殿 (三月)
- ・小笠原すみ子殿・水戸部よね殿
- ・富樫仁三郎殿
- ・布施はるの殿 (十二月)
- 〈中地藏〉 滝口 市雄殿・伊藤 さた殿



## 話題の人

かじの木子どもクラブ指導員

— 山寺小学校学区放課後児童クラブ —

## 穂波 恵子さん

山寺の子ども大好き！



「山寺の子どもたちは、元氣とやる気があつて頼もしい。」と。あつたかいまなざしと、笑顔が子どもを虜にしている。

子ども大好きな穂波指導員。柏倉朗子さんとのコンビ抜群。子どもたち、保護者からの信頼厚く願ってもない指導員。「かじの木子どもクラブ」（平成16年11月1日、発足）の牽引車。

子どもと共に創りだすアイデアに富んだ保育活動の数々、礼儀、感謝遊びと仲間づくり、体験学習、おやつ作り等々は、魅力満点。クラブの愛称「昼間の兄弟」（総勢45名）にピッタシのものばかり。

ありがとう、感謝！

お住まいは、天童市寺津。根っからのスポーツウーマン。現在、ラージボール卓球ハイクラスで奮戦中。チェリー寺津卓球スポーツ少年団の結成に関わる。

## 山寺の遺産

## 上山寺絵図

千手院町内会所蔵

上山寺（千手院・所部地区）カラーで描かれた俯瞰絵図（縦3m×横4m）である。

山・川・田畑、地番・戸主名を記した住居を絵柄で示し、当時の地区の様子が詳細に描かれている貴重な絵図である。

同じ手法での絵図が、他に中山寺（川原町・南院、馬形地区）、下山寺（普沢、宮崎、地藏堂、中地藏）のものがあると聞いている。しかし、現在、その存在の確認はできていない。

山寺村は、明治21年に地押し（縄と竿を使っての測量）を行い、現在の登記簿図面の基をつくった。この絵図もその時期に描かれたものであろう。描き手は、増子彌兵治と記してある。



上山寺絵図

（注）：俯瞰とは、高いところから広く見渡すこと。

## 見逃すものか

## 不法投棄

今年7月から山形市で家庭系ゴミの有料化が始まる。

有料化により、不法投棄の増加が懸念される。それで山形市は、昨年10月22日、不法投棄防止対策のモデルケースとして、馬形地区二口林道沿いに監視カメラを設置した。

当日は、市の担当者、他、各町内の環境保健推進協議会長や町内会長等20名が出席し、監視効果の高い場所を検討しながら、山林所有者の了解を得て、林道沿いに設置した。

このカメラは、不法投棄を未然に防ぐことを目的として、太陽光発電で24時間監視することになる。

今回の設置を契機に、山寺地区からゴミの不法投棄がなくなるよう、地区民こそって監視していきたい。



高橋旭盛さんの琵琶

## 哀感の音に魅了

根本中堂で



「雛座ぶらんぐ」（琵琶の普及活動団体）と山寺観光協会の共催で琵琶演奏会が昨年8月22日夕刻から開かれた。

演目は、平家物語を題材にした「都落ち」「粟津ヶ原」。物語に最もふさわしい会場で開催された。

琵琶の音がかもし出す哀感の世界に約70名の聴衆は身をのり出して聞き入った。

## 編集後記

今年の「宝珠のしずく」は、山寺小中学校のエコ活動への取り組みと英語俳句大会の成果に拍手を送ります。

編集にあたっては、地区の方々には写真の提供や原稿の依頼に快くご協力を頂き、スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

今後の編集にご希望、ご意見など、どしどし編集委員へお寄せ下さい。

## 編集委員

伊澤 貞一 武田 誠  
遠藤 正悦 新関 孝夫  
○ 布施 晶嗣 後藤 久  
遠藤 まき子